

昭和大学江東豊洲病院近隣にお住まいで、
別施設（他府県）での分娩を予定されている方へ

昭和大学江東豊洲病院「セミ里」システムのご案内

連携クリニックで妊婦健診を受診され、他府県などの別施設での分娩を予定されている妊婦様の帰省前（里帰り前）の心理的かつ身体的負担を軽減するために、「セミ里」システム運用を行っておりますのでご案内いたします。

昭和大学江東豊洲病院周産期センター（産科）では地域のハイリスクの妊婦さん以外にもローリスクと言われる妊婦さんたちも広く受け入れております。そのような中で、普段の妊婦健診はクリニックで受診し、32-34週以降の妊婦健診と分娩は別施設（他府県）で予定されている方々が多くいらっしゃいます。

夜間や祝日でクリニックの診療時間外に何らかの症状が発生した場合、クリニックに代わって診療を行うという「セミ里」システムを開始しております。

「セミ里」システムは当院と連携クリニックでつくる妊娠管理システム、すなわち地域の医療連携システムとなります。

本システムはクリニックと周産期センターとしての病院の長所を生かした、利用者（妊婦さんとその家族）にも医療者にもメリットの多いシステムと考えております。本システムの概要は、通常の妊婦健診は連携クリニックで受けていただき、妊娠中の夜間や休日が発生した緊急事態に対しては当院で責任をもって対応させていただくというものです。患者さんにとっても安心を提供できるものと確信しております。

昭和大学江東豊洲病院「セミ里」システムをご希望の方は気軽に連携クリニックの院長先生またはスタッフの方にお声かけください。

皆様の健やかな妊娠経過と出産を祈念しております。

昭和大学江東豊洲病院予約センター

電話：03-6204-6489（受付時間：平日 8:30～17:00, 土曜 8:30～12:30）

（日曜祝日、創立記念日（11月15日）、年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

「セミ里」システム希望の方は、10-12週前後で当院を受診してください（初診）

初診の予約は患者様ご自身でお取りくださいますようお願い致します。その際「セミオープン」であることと「分娩予定日」を予約センターに伝えてください。

仮に初診の予約が取れない場合、直接ご来院くだされば対応致します（初診予約設定時間内に限ります。また多少待ち時間が発生する場合はご了承願います）。